# 横浜市記者発表資料



平成 28 年 7 月 25 日 国際局国際協力課

# ~Y-PORTセンターによる市内中小企業の海外インフラビジネス展開~ タイでの工場省エネに関する市内中小企業の事業提案が 環境省のJCM設備補助事業に採択されました。

平成27年5月に発足したY-PORTセンター<sup>(\*)</sup>では、横浜市と新興国都市との都市間協力の枠組みの下で、 市内企業による海外インフラビジネス展開を進めています。

本市は、タイ王国バンコク都と技術協力に関する覚書を交わしており、Y-PORTセンターでは平成26年度から環境省の調査を通じて、バンコク都及び現地企業と横浜市内企業との間で、JCM\*\*1案件形成に向けたビジネスマッチングを進めてきました(裏面の参考1参照)。

平成28年7月1日に市内中小企業2社の提案が日本政府の進める二国間クレジット制度(JCM)\*1の設備補助事業\*2に採択になった旨お伝えしましたが、このたび、タイ王国での工場省エネに関する市内中小企業(裏面の参考2参照)の提案についても環境省の採択を受けました。これにより、合計3件の採択となりました。

(\*)Y-PORTセンター: 横浜市・(公財)地球環境戦略研究機関・CITYNET横浜プロジェクトオフィス・市内企業が参画し、 各機関との連携により新興国諸都市の課題解決と市内企業の海外展開支援を推進するプラットフォーム

## 《効果と今後の展開》

採択を受けた事業は、これまでの横浜市による都市間協力やY-PORTセンターによる海外インフラビジネス 形成の活動及び市内中小企業が提供するサービスの実績等が評価されたものと考えており、本事業の実施に よって、省エネ機器等の導入施設における電力料金の低減や、日本の温室効果ガス(GHG)の削減目標の達 成等に貢献します。さらに、この事業で得られる経験や実績をいかして、類似施設等への水平展開が期待され ます。本市は、引き続き、市内企業の海外インフラビジネス展開を支援します。

## 環境省の採択を受けた市内中小企業の事業概要

国	事業件名	代表事業者	想定 GHG 削減量
		(横浜市内中小企業)	(ton-CO2/年)
タイ王国	ペイント工場への屋根置き1.5MW太陽光	株式会社ファインテック	1,344
	発電および先進的EMSによる電力供給	(緑区)	

- ※環境省報道発表「平成28年度『二国間クレジット制度資金支援事業のうち設備補助事業』の採択案件(二次 採択)が決定しました」(http://www.env.go.jp/press/102771.html)を併せてご参照ください。
- ※今後は、事業者(国際コンソーシアム)間の調整や具体化に向けた協議を進め、3か月後を目途に補助金の 交付が決定します。

#### (用語参考)

- ※1:二国間クレジット制度(JCM: Joint Crediting Mechanism)は、途上国への温室効果ガス削減技術、製品、システム、サービス、インフラ等の普及や対策実施を通じ、**日本の削減目標の達成に活用する**制度。日本政府はこれまでに16か国とJCMにかかる署名を締結している。
- ※2:JCM 設備補助事業:優れた低炭素技術等を活用し、途上国における温室効果ガス排出量を削減する事業を実施し、測定・報告・検証(MRV)を行う。これにより算出された排出削減量を、二国間クレジット制度(JCM)により我が国の排出削減量として計上することを目指して、事業者(国際コンソーシアム)に対し初期投資費用の1/2を上限として設備補助を行うもの。

## 【参考1】都市間連携に基づくJCM案件形成可能性調査(平成26・27年度実施)

【平成26年度】JCMを活用したタイ王国バンコク都の気候変動マスタープラン実施支援調査

【平成27年度】タイ王国・バンコク都気候変動マスタープランに基づくJCMプロジェクト(省エネ及び廃棄物・下水)

開発と低炭素技術導入のための資金等促進スキーム検討調査

- 本市は、平成25年10月に締結したバンコク都との都市づくりに 関する覚書に基づき、JICAが支援するバンコク都気候変動マスタープランの策定に協力。(マスタープランは、平成27年度に完成。「交通」、「エネルギー」、「廃棄物・下水」、「都市緑化」、「適応策」の分野から成る、気候変動対策計画。)
- マスタープランの実施に向けて、本市は一般社団法人海外環境協力センター(OECC)、株式会社ファインテック、株式会社 InterAct、JFEエンジニアリング株式会社と協力して、省エネ及び廃棄物・下水分野を中心に環境省JCM案件形成可能性調査を実施。
- この調査の中で実施した、バンコクの現地企業と本邦企業との ビジネスマッチング(平成26年10月、平成27年1月、7月にバン コクで実施)に㈱ファインテックも参加。



ビジネスマッチングの様子



採択を受けたプロジェクトを実施するペイント工場

## 【参考2】今回採択された市内中小企業の概要

- 会社名:株式会社ファインテック
- 会社概要:再生可能エネルギー事業、グリーンナノ複合新素材開発事業、 先進エネルギー・マネジメント・システム(AEMS)の開発による制御・管理技術を駆使した再生可能エネルギー・プラント(「Smart Green Park」商標登録)の運営
- 所在地:横浜市緑区長津田町4259番地3 東工大横浜ベンチャープラザW105号室
- お問合せ先:(電話)045-309-7901(代表)

## 【参考3】すでにお知らせしたJCM設備補助関連プロジェクト概要(7月1日にお知せ済)

国·都市	事業件名	代表事業者 (横浜市内中小企業)	想定 GHG 削減量 (ton-CO2/年)
ベトナム国・	ダナン市水道公社への高効率ポンプの	横浜ウォーター株式会社	1,145
ダナン市	導入	(中区)	
インドネシア国・	高効率制御機器による空港ターミナル内	アイフォーコム東京株式会社	533
バタム市	空調ユーティリティシステムの省エネ化	(神奈川区)	

		お問合せ先		
I	国際局国際協力課長	江成 政義	Tel 045-671-2078	